

国内外での新たな市場開拓

■ 大都市圏へのやまぐちの売り込み強化

- ・ 地域商社等と連携した県産品の売り込み
- ・ 首都圏アンテナショップの拠点機能の強化
- ・ 県産農林水産物のブランド力強化に向けた戦略的な取組の推進
- ・ メディア、SNS等を活用した売り込み、情報発信



■ 海外市場への中小企業・農林水産物等の展開

- ・ 中小企業の海外展開の促進
- ・ 産業インフラの輸出促進（「水産インフラ輸出構想」の具現化）
- ・ 県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大（「山口県版エクスポーター」「ぶちうま売込隊」）



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 地域商社取扱商品の販売店数	1店	100店
● ぶちうま産直市場の発注件数（年間）	1,019件	1,800件
● 中小企業の海外展開成約件数	9件/(2015 ～2017)	25件/(2018 ～2022)
● 農林水産物等の輸出商品数	75商品	150商品

やまぐちへの人の還流・移住・定住促進

■ 「住んでみいね！ぶちええ山口」YY！ターンの推進

- ・ 移住の働きかけ、相談対応・情報提供、受入支援の充実強化
- ・ 二地域居住の推進等による「関係人口」の拡大
- ・ 国の地方生活実現政策と連携した取組の推進



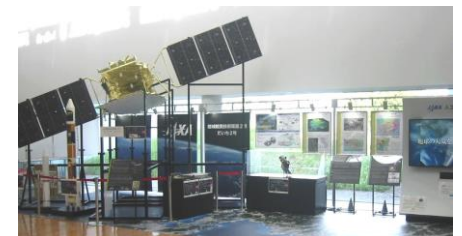
■ 県外人材の県内への就職の促進

- ・ 県出身学生を中心とした県外人材の県内就職対策の強化
- ・ 県外からのプロフェッショナル人材等の確保



■ 政府機関等の県内への移転の促進

- ・ 政府関係機関の更なる誘致の促進
- ・ 企業の本社機能の県内移転の促進



《成果指標》

- 転入者アンケートによる「YY！ターン」実績数（移住者数）
- 県外人材（大学生含む）の県内就職者数（山口しごとセンター登録者）
- 本社機能の移転・拡充件数

	現状値(2017)	目標値(2022)
転入者アンケートによる「YY！ターン」実績数（移住者数）	1,745人	1万人/(2018~2022)
県外人材（大学生含む）の県内就職者数（山口しごとセンター登録者）	1,018人/(2013~2017)	1,475人/(2018~2022)
本社機能の移転・拡充件数	1件	10件

結婚、妊娠・出産、子育て応援

■ 結婚から妊娠・出産に至るまでの希望を叶える取組の充実

- ・「やまぐち結婚応援センター」「やまぐち結婚応援団」「やまぐち結婚応援企業」など結婚の希望を叶える「応援」の充実
- ・不妊治療支援、小児救急医療電話相談、小児医療等を担う医師の養成・確保、定着支援などによる保健医療サービスの充実

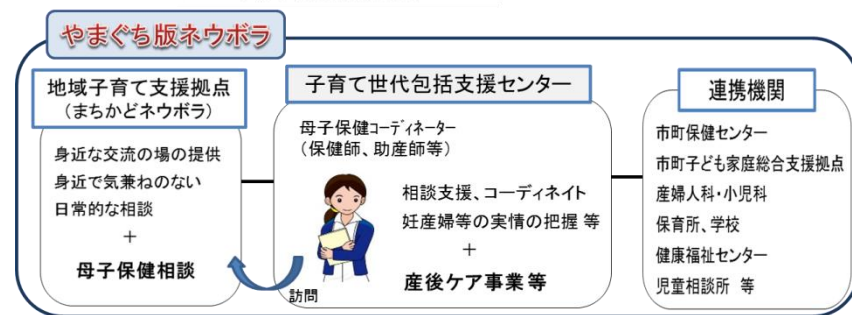


やまぐち結婚応援センター



■ 「みんなで子育て応援山口県」の推進

- ・「やまぐち型」子育て支援や、社会全体の力による子育て応援
- ・多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進



■ 困難を有する子どもへの支援の充実

- ・児童虐待防止対策の推進
- ・社会的養護の充実
- ・子どもの貧困問題への対応

《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数	3,809件	1万件
● 小児救急医療電話相談の件数 (年間)	10,741件	11,800件
● 学校内子育てひろばの設置校数	1校	50校
● 保育所等利用待機児童数	100人	0人
● 放課後児童クラブ待機児童数	480人	0人
● 里親委託率	18.8%	24.6%
● 「子どもの居場所づくり」実施市町数	1市町	5市町

やまぐち働き方改革推進

■ 働き方改革の推進

- ・ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進
- ・企業サポート体制の強化
- ・テレワークの導入促進



■ 若者に魅力のある職場環境づくりの推進

- ・若者の職場定着への支援
- ・若者が働きやすい環境づくりに向けた取組の推進

《成果指標》

- 「誰もが活躍できるやまぐちの企業」認定企業数
- 男性の育児休業取得率
- 25歳から44歳までの働く女性の割合
- 65歳から69歳までの働く男女の割合
- 民間企業における障害者実雇用率

■ M字カーブの解消に向けた女性就業支援の強化

- ・社会全体での意識改革の一層の推進
- ・女性が働き続けられる環境づくりに向けた取組の促進



■ 高齢者、障害者等が希望に応じて働き続けられる環境づくりの推進

- ・希望に応じて70歳まで働ける環境づくりの推進
- ・障害者等の雇用促進に向けた環境づくりの推進
- ・外国人材受入れの環境づくりの推進



現状値(2017)

目標値(2022)

9社 (2016)	100社
2.71% (2016)	15.0%
75.6%	80.0%
45.4%	55.0%
2.56%	3.0%

快適な暮らしづくり推進

■ 快適で住みやすい 生活環境づくりの推進

- ・ 山口ゆめ花博を受け継ぐ「みんなの公園」の新たな利活用による活力の創出
- ・ 空き家対策の推進
- ・ 生活交通の維持・活性化
- ・ 自転車利活用促進
- ・ 暮らしやすいまちづくりを支援する道路環境の整備



■ 人と自然が共生する環境に やさしい県づくりの推進

- ・ 再生可能エネルギーの活用等による地球温暖化対策の推進
- ・ 循環型社会づくりの推進
- ・ 様々な生物との共生、自然景観や多面的機能の保全・活用



《成果指標》

- 県立都市公園における民間活力の導入件数（活動企業・団体数）
- 一般廃棄物のリサイクル率

現状値(2017)

1件

30.9%(2016)

目標値(2022)

7件

35.0%

新時代を創造する人材育成

■ 「地域教育力日本一」の取組の充実

- ・やまぐち型地域連携教育の推進
- ・コミュニティ・スクールを核とした地域連携教育の拡充

■ きめ細かな教育の推進

- ・学力の育成（主体的・対話的で深い学びの実現）
- ・キャリア教育の充実、インクルーシブ教育システムの構築
- ・多様な学びの希望に応える学校づくりや
私立学校の特色ある教育
- ・学校における働き方改革の推進



■ 豊かな心・健やかな体の育成

- ・いじめ等の問題行動や不登校等への取組強化
- ・子どもたちの元気を創造する取組の推進

■ 明治150年から未来へつなぐ 人材の育成

- ・人材育成プラットフォームの構築
- ・やまぐち型教員育成システムの構築
- ・県内大学等における機能分担と連携の推進
- ・山口県立大学の機能強化



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 県立高校等におけるコミュニティ・スクール導入校の割合	31.5%	100%
● 勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合（公立小・中学校）	小64.1% 中62.4%	増加させる
● 総合支援学校高等部の就職希望生徒の就職決定率	94.6%	100%に近づける
● いじめの解消率（公立小・中・高等学校、総合支援学校）	98.1%(2016)	100%に近づける
● 1,000人当たりの不登校児童生徒数（公立小・中・高等学校）	小中 11.4人(2016) 高 4.1人(2016)	減少させる
● 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の県平均点（公立小・中学校）	小5（男 52.9、女 54.3） 中2（男 41.5、女 49.4）	増加させる
● 高校生等の県内就職割合	80.2%（2016）	85%以上
● 大学生等の県内就職割合（山口しごとセンター登録者）	51.1%	56%超
● 山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合	42.3%	50%超

人を豊かにする環境づくり推進

■ 多様なライフスタイルに応じた生涯学習の推進

- ・ 県民が生涯学び続けることができる環境づくりの推進
- ・ リカレント教育の推進に向けた環境の整備



■ 豊かな心身を育む文化・スポーツの振興

- ・ 文化芸術の振興 ・ スポーツの振興
- ・ 地域とともにすすめる文化財の保存・活用



■ 明治150年を契機とする後世への歴史の継承

- ・ 明治期の人々に関する調査研究と成果の普及啓発・継承
- ・ 幕末・明治関連史料の一体的な保存・展示・活用



吉田松陰自賛肖像（中谷本）
（山口県立山口博物館蔵）

《成果指標》

- 県民のスポーツ実施率（週1回以上）

現状値(2017)

29.3% (2016)

目標値(2022)

65.0%

誰もがいきいきと輝く地域社会実現

■ 県民活動の活発化による地域の絆づくり

- ・山口ゆめ花博を契機とする県民活動の拡大
- ・県民活動団体の基盤強化と協働の推進



■ 女性が輝く地域社会の実現

- ・「やまぐち女性の活躍推進事業者」の登録促進、男性の家事・育児参画の促進、女性管理職登用支援など、事業所や家庭における女性活躍サポートの取組推進



■ 高齢者・障害者等が活躍する地域社会

- ・高齢者の多様で主体的な社会参画の促進
- ・障害者の社会参加の拡大、地域生活の支援
- ・地域共生社会の実現



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング数	208人	1,500人 /(2018～2022)
● やまぐち女性の活躍推進事業者数	60事業者	180事業者
● 日常生活支援の担い手となる「活動推進リーダー」養成数	94人	300人
● 障害者スポーツ競技団体登録選手数	777人	923人
● あいサポート企業・団体数	116団体	269団体
● 地域生活支援拠点等を整備した市町数	0市町	19市町

安心の医療・介護充実

■ 医療提供体制の充実

《地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・
看護職員等の養成・確保》

- ・ 医師の養成過程に応じた総合的な医師確保対策
- ・ 看護職員確保対策（養成、離職防止、再就業支援、資質向上）
- ・ 医科歯科連携促進に向けた歯科医師等の確保対策
- ・ 医療の質の向上に向けた薬剤師の確保対策

《効率的で質の高い医療提供体制の確保》

- ・ 初期から三次までの救急医療やへき地・在宅医療の提供体制の確保・充実
- ・ 地域に必要な病床機能の確保や機能に応じた医療機関の連携の推進
- ・ がん対策（医療提供体制、相談体制、受診率向上対策）
- ・ 薬学的な健康サポート等を担う体制の整備及び人材の育成



■ 介護提供体制の充実

《地域包括ケアシステムの深化・推進》

- ・ リハビリ専門職との連携など効果的な介護予防の取組
- ・ 希望に応じた在宅生活のための医療・介護等の多職種連携



《介護を担う人材の確保と資質の向上》

- ・ 福祉人材センターの機能強化等による介護人材の確保
- ・ 介護人材の専門性向上、キャリアアップ、環境づくり



《成果指標》

- 県内の専門研修プログラム登録者数
- 健康サポート薬局に係る研修修了薬剤師数
- 訪問診療を行う診療所・病院数
- 住民が主体的に介護予防に資する活動を行う「通いの場」の数
- 県福祉人材センターの有効求職登録者数（年間の月平均）

現状値(2017)

223人
/(2013~2017)

175人

290箇所

1,241箇所(2016)

200人(2016)

目標値(2022)

250人
/(2018~2022)

300人

335箇所

1,740箇所

238人

県民一斉健康づくり

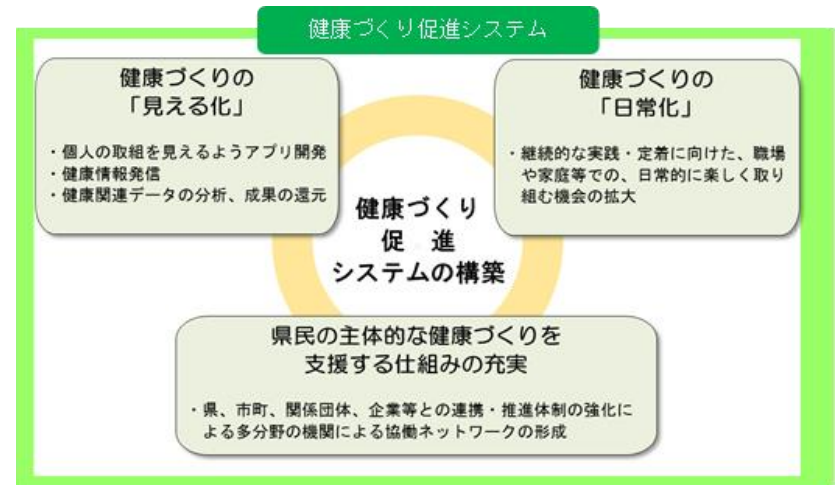
健康づくり促進システムの構築

- 健康づくりを「見える化」し、「日常化」につなげるアプリの開発と運用を推進
- AI等の新技術による健康関連ビッグデータの分析・活用の推進及び県民の健康づくり施策への還元
- 県民の食生活の改善、たばこ対策、歯・口腔の健康づくり対策、メンタルヘルス対策、こころの健康づくり対策
- 健康づくりネットワーク形成、やまぐち県民一斉健康宣言、健康経営に取り組む企業の拡大等



健康関連データに基づく多方面でのイノベーションの促進

- 健康関連データの活用と好循環の創出



《成果指標》

●健康寿命

日常生活に制限のない期間の平均

日常生活動作が自立している期間の平均

現状値(2017)

男性 72.18年(2016)
女性 75.18年(2016)

男性 79.19年(2015)
女性 83.80年(2015)

目標値(2022)

延伸させる

延伸させる

災害に強い県づくり推進

■ 防災・危機管理対策の強化

- ・ 災害等への対応力の強化
(発生に備えた防災・危機管理体制、減災の取組、発生時の適切な対応)
- ・ 大規模な自然災害対策の強化や地域防災力の充実強化



■ 生活・社会基盤の安全対策の強化

- ・ 社会インフラの老朽化対策の推進
- ・ 生活・社会基盤の耐震化の推進



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 指定避難所における「避難所運営の手引き」作成数	0 箇所	200箇所以上
● 危険ため池の整備箇所数	1,583箇所	1,683箇所
● 洪水浸水想定区域の指定河川数	0 河川	50河川
● 高潮浸水想定区域に指定された市町数	0 市町	15市町
● 橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数	272橋	500橋
● 橋梁の耐震補強実施数	110橋	140橋
● 大規模盛土造成地マップ公表市町数	0 市町	18市町

暮らしの安心・安全確保

■ 食や消費生活の安心・安全の確保

- ・ 食の安心・安全の確保
- ・ 消費生活における安心・安全の確保



■ 地域に密着した安全・安心活動の推進

- ・ 地域住民の安全・安心の確保
- ・ 女性警察官の配置拡大、訪日外国人対応力の向上
- ・ 事件・事故への対応の更なる迅速化の推進



■ 犯罪や暴力から県民を守る対策の推進

- ・ サイバー犯罪被害防止講習、サイバーパトロール強化
- ・ うそ電話詐欺の未然防止、水際対策、広報啓発活動
- ・ 防犯講習、防犯ボランティア育成、自主防犯力強化
- ・ 犯罪や暴力の被害者に対する支援の強化



■ 交通事故から県民を守る対策の推進

- ・ 交通安全運動の推進、運転卒業証制度の拡充、高齢ドライバー向けの安全運転サポート車の普及啓発など子ども・高齢者の交通事故防止
- ・ 悪質・危険なドライバーの取締り強化や交通安全施設の整備など交通事故のない安全で安心なまちづくりの推進



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 消費者安全確保地域協議会の設置市数	3市	全13市
● うそ電話詐欺の被害件数(年間)	131件	65件
● サイバーセキュリティ対策に関する講習を行った回数(年間)	350回	550回
● 110番通報受理から現場到着までの所要時間	8分30秒	短縮させる
● 人身事故発生件数(10万人当たり)(年間)	352.8件	320件



人口減少社会を生き抜く地域づくり

■ 快適でにぎわいのあるまちづくりの推進

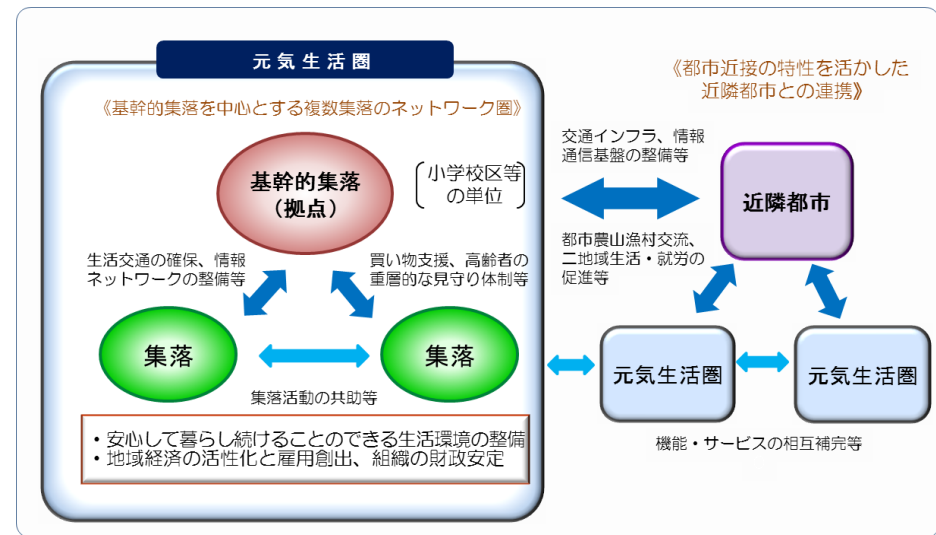
- ・ 質の高い立地適正化計画の策定とこれに基づく都市拠点・地域拠点の形成の促進
- ・ 市町間の広域連携によるまちづくりの取組に対する連携・支援

■ 「やまぐち元気生活圏」の形成の加速化

- ・ 住民主体による地域づくりへの支援、専門的・継続的なサポート体制の強化
- ・ 稼ぐ力を持った中山間地域の創造

■ 中山間地域でのビジネスづくりの推進

- ・ 新たな地域滞在型交流による地域活性化の推進、地域が求める産業の創出支援



《成果指標》

	現状値(2017)	目標値(2022)
● 立地適正化計画を策定した市町の数	1市町	9市町
● やまぐち元気生活圏づくりに取り組む地域数	23地域	60地域
● 農山漁村交流滞在人口(年間)	14.5万人(2016)	16.2万人

第5章 持続可能な行財政基盤の確立

山口県の硬直化した財政構造を転換し、「3つの維新」への挑戦を支える揺るぎない行財政基盤を確立するために、徹底した「行財政構造改革」を推進する。

2017年度からスタートした改革の取組を、プラン期間中において着実に実行し、改革を実現する。

■ 行財政構造改革の推進

- 改革期間 2017 ~ 2021年度（5年間）
- 推進体制 行財政改革統括本部
- 取組の柱 歳出構造改革… 歳出を削減し、歳入水準に見合った歳出構造への転換を図る
財源確保対策… 改革実現までの間の財源不足の解消を図る
- 改革の取組 ①改革期間における財源不足の解消
②収支均衡した財政構造への転換

第6章 施策の総合的な推進

基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現をめざし、県政の各分野において、次代につながる確かな県づくりに向け、政策の柱である「3つの維新」の下に、あらゆる施策を体系化し、総合的に推進する。

■ 産業維新

- 産業基盤の整備
- 成長産業の育成・集積
- 中堅・中小企業の成長支援
- 産業人材の育成・確保
- 農林水産業の成長産業化

■ 大交流維新

- 国内外との交通基盤の整備
- 観光振興の推進
- 市場開拓の推進
- 人材の還流・移住・定住の推進

■ 生活維新

《暮らしの満足度の向上》

- 子育て支援対策の推進
- 働き方改革の推進
- 暮らしやすいまちづくり
- 環境の保全

《人を育み、誰もが活躍できる社会の構築》

- 知・徳・体の調和のとれた教育の推進
- 教育環境づくり
- 文化・スポーツの推進
- 県民が活躍できる環境づくり

《安心・安全で、元気な地域の創出》

- 保健医療提供体制の整備
- 介護サービスの提供体制の整備
- 災害に強い基盤づくり
- 暮らしの安心・安全の確保
- 元気な地域づくりの推進

◆ 行財政基盤の強化

- 自治体間の連携強化
- 現場・成果・スピード重視の組織づくり
- 持続可能でゆるぎない行財政基盤の確立

第7章 計画の着実な推進

■ プランの推進体制

プロジェクトの着実な推進を図るため、「山口県活力創出本部」において総合的な進行管理を行う。また、産学公金労言等で構成する「山口県活力創出推進会議」において、外部の知見を活用した成果検証と、今後の施策展開についての意見聴取を行う。

■ プランの進行管理

プロジェクトごとに設定した数値目標の達成状況や重点施策の進捗状況を把握し、成果重視の観点から検証を行った上で、必要に応じて施策や事業の改善を図る仕組み（PDCAサイクル）により進める。

